

奈良大宮ロータリークラブ



Club Weekly Bulletin

発行日 2025年11月18日

2025-2026/16

Vol.47

No. 2162

2025-26年度 会長スローガン

「未来への奉仕」

2025-26年度 RIテーマ

よいことの
ために
手を取りあおう

2025-26年度 地区基本方針
「未来へつなぐ」

RI第2650地区ガバナー
小崎 学

- 創立：1979年1月23日
- 例会：毎週火曜日 17:30～18:30
- 例会場：奈良木テル本館
奈良市高畠町1096番地 電話 (0742) 26-3300
- 事務所：奈良市大宮町6丁目3-7 中室ビル3F
電話 (0742) 33-8583 FAX (0742) 33-8600
hp : <http://www.naraomiya-rc.jp>
E-mail : info@naraomiya-rc.jp
- 会長：高野 治 ■副会長：野崎 隆男 ■幹事：鈴木 譲

会長の時間

【高野会長】



「大阪・関西万博が終わって」

皆さん、こんばんは。
本日は「会長の時間」ということでお話をさせていただきます。今回は、少し時期が遅くなりましたが、今年開催された「大阪・関西万博」についてお話ししたいと思います。

実は私、万博大好き、いや「博覧会大好き」と言ったほうが正確かもしれません。今回も通年パスを購入し、10回以上足を運びました。会員の中には、20回以上行かれた方がいらっしゃると聞いております。

あらためて、自分はこれまでどんな博覧会に行ってきたのかを振り返ってみました。

最初は1970年の大阪万博。私は小学一年生でした。その後、神戸にいた高校時代には「ポートピア'81」に行き、大学時代には「筑波博」。奈良では「シルクロード博」、東京時代には「横浜博」、さらに「花博」や「世界リゾート博」、そして「愛知万博」にも三度足を運びました。どの博覧会にも、それぞれの時代の勢いや夢があり、鮮明な思い出として残っています。

特に1970年の大阪万博の印象は強烈です。外国人をほとんど見かけない時代、会場で初めて見た外国の方に驚いた記憶があります。ガラスでできたスイス館、月の石を展示していたアメリカ館、そして「日射病」という言葉を初めて覚えたのもこの万博でした。当時は「エキスポランド」もあり、「ダイダラザウルス」というジェットコースターが子ども心に強く焼きついています。今振り返っても、あの体験がどれほど心に残るものであったかを実感します。

例会プログラム

第17回 11月18日 通算2162回

1. 握手挨拶
2. 開会点鐘
3. ソング
4. 会長挨拶
5. 例会状況報告
6. 委員会報告
7. 幹事報告
8. 卓話
9. 閉会点鐘

例会状況報告

11月11日 通算2161回

- ・会員数 67名
- ・出席免除者数 14名
- ・出席者数 51名
- ・出席率 83.61%

10月21日 通算2159回 (修正)

- ・会員数 67名
- ・出席免除者数 14名
- ・補填者 9名
- ・出席率 100%

そんな思い出があるからこそ、今回の万博開催の発案者たちの世代を見て、「きっと1970年の万博に心を動かされた人たちが中心だったのではないか」と思うのです。私と同世代の政治家の多くが、あの時の夢や希望を覚えていて、「東京でオリンピックをやらなら、大阪で万博を」という流れになったのではないでしょうか。

ただ、今回の万博はこれまでと少し違う印象を受けました。テーマは「サスティナブル」、つまり持続可能な未来。かつてのような華やかさや派手さよりも、環境意識や地球の未来への取り組みが前面に出ているように感じます。コンパニオンの姿もなく、日本館もやや控えめでした。ただ、私自身が造園業に携わっており、環境問題に日頃から関心を持っているため、むしろそのテーマを身近に感じる部分もありました。

展示の中で話題になった「火星の石」も、実際は火星由来の隕石でした。55年前に「月の石」を直接持ち帰った時代を思うと、技術の進歩はあるものの、あの頃の夢とは少し違う現実を感じました。

また、「空飛ぶ車」も、想像していた007のような車ではなく、ドローン付きの移動機でした。便利さや技術力よりも、「今の現実的な未来」を見させてくれた展示だったように思います。

10月6日、閉幕直前に母と一緒に訪れました。母は「もう行かなくてもいい」と言っていたのですが、最終的に「雰囲気だけでも味わいたい」と言ってくれて、母の車椅子を押しながら一緒に回りました。父が亡くなつて18年、あらためて母とゆっくり話をしながら過ごす時間が持てたのは、本当に良い親孝行になりました。

思い返すと、万博に行ったことよりも、その時間を共有できたことが何よりの思い出になりました。

今回の万博は、予約が取りにくく、混雑し、料金も高めでしたが、それでも私は「行ってよかった」と思っています。特に「パソナ館」と「河瀬直美」の世界観は印象的で、奈良の十津川の校舎を移設した展示も素晴らしかったです。ドイツ館やチェコ館の料理・ビール、コロンビア館のコーヒーも絶品でした。

調べてみると、次の大規模な博覧会は2027年に横浜で開催される「国際園芸博覧会」だそうです。

博覧会好きの私としては、今から楽しみにしており、ぜひ泊まりがけで行ってみたいと思っています。

本日は長いお話にお付き合いいただき、ありがとうございました。

詳しくは動画をご覧ください。

例会状況報告



【出席委員会】
西本副委員長



【ニコニコ委員会】
門脇委員

委員会報告



【国際奉仕委員会 弓場米山カウンセラー】 2025年11月9日（日）開催されました、2650地区主催奈良県下米山 奨学生懇親行事報告

* 西大寺拝観、大茶盛体験会

西大寺、笠尾正憲様より、歴史と仏像のご説明を受けました。
その後、大茶盛を体験させて頂き、奨学生の皆さんも、尺を超える
茶器の大きさと重さにとても新鮮な驚きと、日本の心に触れられた、
素晴らしい親睦行事でありました。



【青少年奉仕委員会 森田インターラクト委員長】 2025年11月10日に開催されました、インターラクト例会の報告 (奈良大宮ロータリークラブより4名参加)

* JICA海外協力隊で、フィリピンに派遣された方のお話を聞かせて頂きました。

次回開催：2025年12月12日（金）14:00～

場所：奈良女子大学附属中等教育学校

* 皆様ご参加をお願いします。



【社会奉仕委員会 野末委員長】 「飲酒運転根絶運動」の参加案内 2025年12月3日（水）15:30～17:00頃 場所：奈良警察署 雨天順延：12月8日（月）

* 皆様、お一人でも多くご参加をよろしくお願いいたします。

指名委員会開催より報告



【2020-21年度 多田会長（指名委員長）】

* 本日、会長候補者、立候補の受付を締切ます。

年次総会の1週間前、11月25日に次年度会長候補者、次年度の理事役員の発表をさせて頂きますので、次年度会長、よろしくお願ひいたします。

幹事報告 【鈴木幹事】



【報告】

・臨時理事会開催のお知らせ

【配布】

・第5回定例理事会 議事録

【回覧】

・台北国際大会出欠表

・11.18 新入会員歓迎会出欠表

・12.11 第2回親睦ゴルフコンペ出欠表

・12.14 第2回家族親睦例会出欠表

・12.03 年末飲酒運転根絶の出欠表

クラブ討論会（ロータリー財団委員会）

ロータリー財団委員会 水野委員長

テーマ：「ロータリー財団について」について

詳しくは動画をご覧ください。



貢献箱

合計 65,000円 累計 1,365,000円

- 高野治君 水野財団委員長、本日のクラブ討論会宜しくお願ひいたします。
鈴木譲君 ロータリー財団委員会の皆様、本日のクラブ討論会よろしくお願ひ
いたします。
野崎隆男君 先週の例会、欠席をしまして申し訳ございませんでした。それと、結婚記
念日のお花ありがとうございました。
武中洋勝君 昨年度の米山奨学生のリンチェンツォさんから就職先が決まり、東京で元
気に暮らしています。と連絡頂きました。皆様に宜しくお伝え下さい、と
言う事でニコニコ
水野憲治君 本日はロータリー財団について卓話をさせて頂きます。
宜しくお願ひします。
吉田英正君 11/16(日)に次年度派遣学生候補者の研修会が始まります。女子大附属の
3年生の西田君はかなり優秀と見受けました。
ニコニコ協力 市田富久夫君 浦野昌彦君 戒田真君 門脇伸幸君 清岡義教君
田村英樹君 中澤昌君 中谷圭佑君 森山斗福君

◆例会休会・変更のお知らせ◆

<樞原ロータリークラブ>

- ・12月12日（金）望年親睦家族会の為、時間・場所変更
→時間：18時～、場所：ザ・リッツカールトン大阪
 - ・12月26日（金）・2026年1月2日（金）休会（定款8条1-Cによる）
- ※いずれもビジター受付は致しません。

<奈良西ロータリークラブ>

- ・12月18日（火）→17日（水）クリスマス家族親睦移動例会の為、
開催日・例会場変更（ホテル日航奈良にて）
- ※ビジター受付は行いません

今後の予定

- ・11月20日（木）北和7クラブ合同例会 18:00～ 於：ホテル日航奈良「飛天」
- ・11月25日（火）卓話 卓話者：大和橋 城 健治 様
卓話タイトル：よみがえれ 大和橋 絶滅の危機から再生へ
- ・12月 2日（火）年次総会
卓話 卓話者：航空自衛隊 幹部候補生学校長
兼 奈良基地司令 加藤 康博 様